

GENERAL CIRCUIT

今年からOPT2トロフィーの耐久レースが始まったセントラルサーキットは、大阪からクルマで1時間程度の距離にある中規模コース。大都市からほど近い距離にあることや、設備が比較的新しいこともあり、走り屋からの人気も高いサーキットだ。

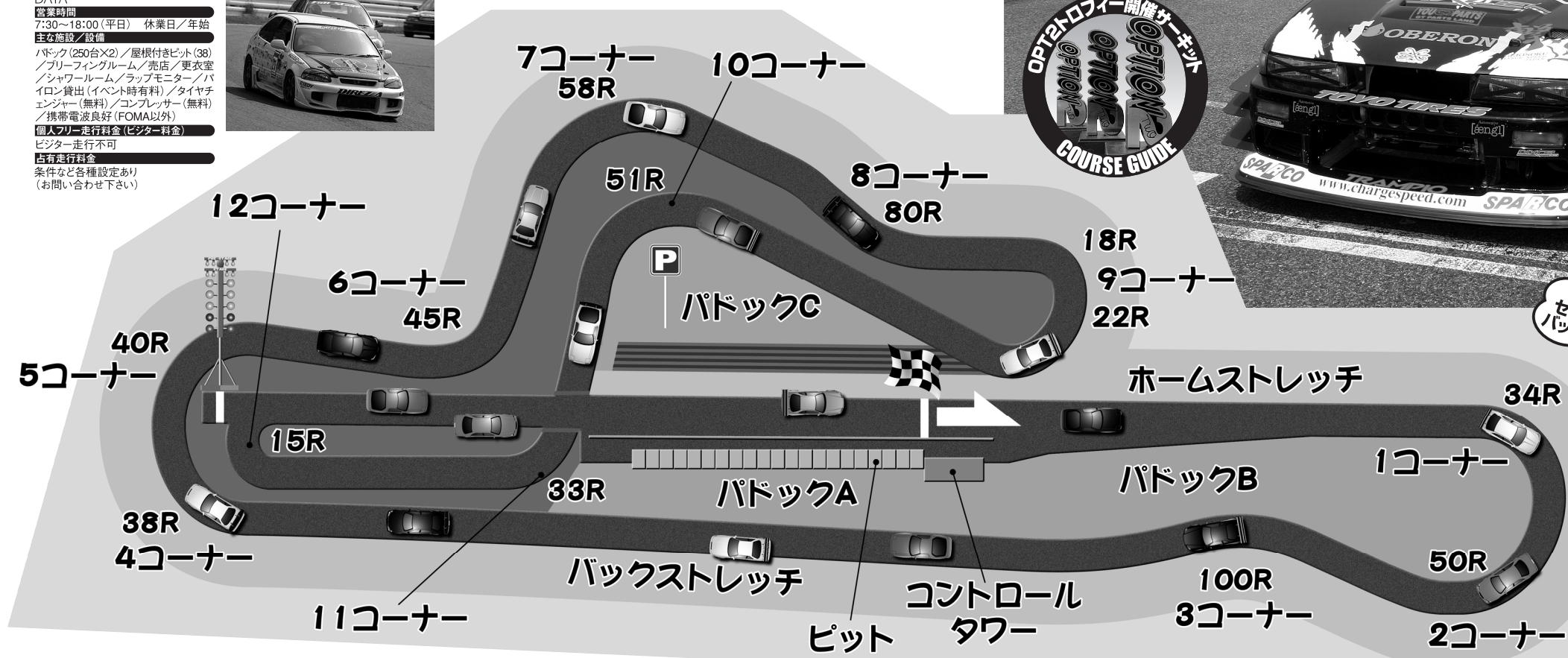
また、排気量とタイムが比例しないテクニカルエリアと、ドラッグレースでもできる長いストレートを持つことから、車を問わず楽しめるコースになっている。走り屋向けの走行会も多数開催されている。

2本のストレートをもつコース総延長は、約2000m。長いストレートや立体交差など、敷地を有効に使ったレイアウトで、ストレートとつながる3つのコの字型コーナーの克服が攻略のポイントにつながる。

また、テクニカルエリアは大小のコーナーが複雑に組み合わされているのに、高低差による勾配があるのでバランスの取れたマシンメイクが要求されるよ。エスケープゾーンは狭めだけれど、コース幅が広いので、初心者でも走りやすいサーキットと言えるんじゃないかな。



DATA
営業時間
 7:30~18:00(平日) 休業日/年始
定員
 パック(250台x2)/屋根付きピット(30)
 フリードリンク/売店/更衣室
 シャワー/ラップモニター/パイ
 ン出(イベント時有料)/タイヤ
 エンジン(無料)/コンプレッサー(無料)
 /携帯電波良好(FOMA以外)
個人フリー走行料金(ピスター料金)
 ピスター走行不可
ピスター料金
 条件など各種設定あり
 (お問い合わせ下さい)



兵庫県多可郡中町坂本字草山521-1
 ☎0795-32-3766 FAX0795-32-0109
 URL
<http://www.central-circuit.jp/>
 携帯用URL
<http://www.central-circuit.jp/>

コースデータ
コース全長: 2804m
最大直線長: 677m
ドリフト走行: 占有のみ可能



攻略ポイント

最終コーナーは大きなRでいねいに!!

15Rとセントラルサーキットの中でもっとも小さなRの最終コーナー。クリッピングを奥線に取りながら、アウトインアウトの大きなラインでコースをいっばいに使いクリアするのがセオリー。ストレートを有効にタイムに結びつけるため、ブレーキングでムリをせず、立ち上がり重視で走ってみよう。また、スピードレンジが低いためムリをしやすく、結果ロスが多くなっているドライバーも多いぞ。

下りがキツイ立体交差前後は注意

右11コーナー手前から立体交差に向けたエリアは、コースでいちばん勾配がキツイ下りで、コーナリングとブレーキが重なるため、姿勢を乱しやすい。特に立体交差の先、右11コーナーはアンダーステアでアウト側に飛びやすいので注意しよう。

登りセクションの6コーナー

6~7コーナーは、非力なマシンにとっては厳しい登りコーナー。手前の5コーナーの脱出スピードを少しでも高め、7コーナーに向けたひとつのS字セクションと考え、加速がとぎれぬように注意しよう。6コーナーはアウトイン・ミドルでクリアしよう。スピードを乗せたい7コーナーを越えた先で登りから下りに変わる最高ポイントがあり、9コーナーが緩やかな下りのヘアピンとなっているよ。

バックストレッチは100mカンバンを目安に減速開始

長いストレートのため、減速ポイントをつかみにくのがバックストレッチ。100mカンバンがブレーキ開始の目安になっているよ。続く4~5コーナーは、2~3コーナーと似た曲率のコーナーだけれど、コーナーが連続する登りセクションに備えて、ライン取り脱出速度のアップや高回転のキープに意識を注ぐといいぞ。緩やかな7コーナーの速度を高めるラインを探そう。

高速で飛び込む1~2コーナー

コース図を見ると、長いストレートに続くヘアピン(ソックス)コーナーに見えるので、初心者は構えてしまいがちだけれど、実際には34R~50Rの複合で、想像よりスピードレンジの高いコーナー。初心者のうちからは、高速域からのタイトコーナーという意識から減速しすぎてしまうことのほうが多いんじゃないかな。1~2コーナーをひとつとらえ、いかにハイスピードで抜けるかが攻略のカギ。ただし、1コーナーから先が多少下って逆バンクきみなので、姿勢を乱すと立て直しにくいぞ。

700mのストレートはドラッグレースも可能

約700mのホームストレッチは、ドラッグコースとしても使えるほどのもの。トップスピードが200km/hオーバーの車両も少なくないので、しっかりとしたブレーキのチューニングもタイムアップのポイントになる。

